

正答率下位3問の状況を踏まえた指導の改善に向けて (算数A)

自校の算数Aにおける正答率下位3問の状況

自校の算数Aにおける正答率下位3問

下位3問	問題番号	問題の概要	出題の趣旨	正答率(%)			無解答率(%)			学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式		
				自校	広島県(公立)	全国(公立)	自校	広島県(公立)	全国(公立)	数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数理解や図形についての技能	選択式	短答式
1	4(2)	うとびの二つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	43.2	52.1	50.1	3.2	0.8	1.0			5B(4)ア								
2	2	答えが12÷0、8の式で求められる問題を選ぶ	45.4	42.4	39.9	2.8	0.8	1.0	3A(4)ア 4A(3)ア 5A(3)ア										
3	7(1)	円周率を求める式として正しいものを選ぶ	47.1	42.6	41.6	3.6	2.6	3.2			3C(1)ウ 5E(1)エ								

正答率下位3問の解答類型



解答類型を基に児童の誤答を分析しましょう。

1段目：自校の児童数の割合(%) 2段目：広島県の児童数の割合(%)  
3段目：全国(公立)の児童数の割合(%)

問題番号	問題の概要	解答類型										
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無回答	
4(2)	うとびの二つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	43.2	9.2	15.6	24.2						4.6	3.2
		52.1	8.2	17.3	19.7						2.9	0.8
		50.1	8.7	18.5	18.0						3.6	1.0
1	1 と解答しているもの											
2	2 と解答しているもの											
3	3 と解答しているもの											
4	4 と解答しているもの											
99	上記以外の解答											
0	無解答											
2	答えが12÷0、8の式で求められる問題を選ぶ	45.4	1.2	2.8	1.6	1.2	2.8	1.6	19.6	21.0	2.8	
		42.4	1.4	1.6	1.2	6.1	1.7	21.6	18.1	0.8		
		39.9	1.6	2.0	1.4	6.1	6.0	1.9	21.5	18.6	1.0	
1	2、4 と解答しているもの											
2	1 と解答しているもの											
3	2 と解答しているもの											
4	3 と解答しているもの											
5	4 と解答しているもの											
6	1、2、4 と解答しているもの											
7	1、2 と解答しているもの											
8	1、4 と解答しているもの											
99	上記以外の解答											
0	無解答											
7(1)	円周率を求める式として正しいものを選ぶ	5.2	35.9	47.1	8.2						0.0	3.6
		5.2	37.3	42.6	12.1						0.2	2.6
		5.4	37.0	41.9	12.6						0.2	3.2
1	1 と解答しているもの											
2	2 と解答しているもの											
3	3 と解答しているもの											
4	4 と解答しているもの											
99	上記以外の解答											
0	無解答											

STEP1

正答率下位3問の問題を解き、これらの問題を解くためにはどのような力が必要となるのか確認しましょう。

STEP2

なぜ、この問題の正答率が低いのでしょうか。(児童はどのような点でつまづいているのでしょうか。)

ポイント

どの学年のどの段階でつまづきが生じたのか、そもそも問題の意味が理解できているのか、考え方が身に付いているのか、記述して説明する力に課題があるのではないかと、調査対象教科以外の教科での状況はどうかなど、全員で問題意識を共有しましょう。

STEP3

この問題について、どのような指導の工夫を行いますか。



参考

過去の報告書の改善事例も参考にしましょう。  
国立教育政策研究所ホームページ  
<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

ポイント

調査対象となる学年や教科だけでなく、学校全体の取組とすることが重要です。